

～事業者や行政職員が抱える 課題にどう取り組むか～

脱炭素やDX化、地域課題など事業者や行政職員が直面している課題に対して、解決の手法を学ぶ機会を提供します。
1回目は脱炭素について、2回目から4回目は真庭を取り巻く問題について、5回目はDXについての講演です。

参加費
無料

9月29日(金)
14:30-16:00



モビリティ・ゼロ

～脱炭素化による新事業創造と
地場産業のブランド力強化～

深尾 三四郎 氏

10月16日(月)
13:30-16:30

循環再生する真庭に向けて、 今を知り、未来に進む

1回目～国際競争と真庭：競争に勝つのは、
海外、大都市、それとも真庭？～
2回目～人口減少と真庭：生き残るのは、
海外、大都市それとも真庭？～
3回目～経済成長と真庭：真庭を「経済成長」
させる秘策、それは循環再生～

10月27日(金)
13:30-16:30

11月6日(月)
13:30-16:30

藻谷 浩介 氏



11月27日(月)
14:30-16:30

若き地域DXプロデューサーと デジ田ローカルハブをつくる

～シンギュラリティ・ポストコロナ時代の
新しい資本主義・民主主義とデジタル田園
都市国家構想／地域DXの歴史的必然性～

御友 重希 氏

開催
場所

真庭市役所本庁舎 会議室

真庭市久世2927番地2

(全5回共通)

【主催】 真庭市産業サポートセンター
【後援】 真庭市、真庭商工会

セミナーのお申し込みは、
裏面をご覧ください



講演者プロフィール

①9月29日(金)



深尾 三四郎 (ふかお さんしろう) 氏

株式会社伊藤忠総研 上席主任研究員
Mobility Open Blockchain Initiative(MOBI) 理事

1981年東京生まれ。2003年英LSEを卒業、環境政策・経済学士号を取得。
2008年米StarMine(Thomson Reuters)Analyst Awards日本自動車部門2位受賞。
2019年8月より現職。MOBIでは2019年8月に顧問、2020年1月に理事就任。
日本コミュニティの活動を統括し、アジア全域の会員拡大にも貢献。
著書：『モビリティ2.0～「スマホ化する自動車」の未来を読み解く』(2018)
『モビリティ・エコノミクス～ブロックチェーンが拓く新たな経済圏』(2020)
『モビリティ・ゼロ～脱炭素時代の自動車ビジネス～』(2021)

②10月16日(月) ③10月27日(金) ④11月6日(月)

藻谷 浩介 (もたに こうすけ) 氏

株式会社日本総合研究所 主席研究員
株式会社日本政策投資銀行 地域調査部 特別顧問
特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長

山口県生まれの59歳。平成合併前の全3,200市町村、海外119ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興、コロナ対応などに関し研究・著作・講演を行う。
2012年より現職。著書にデフレの正体、里山資本主義(共にKADOKAWA)、世界まちかど地政学Next(文藝春秋)など。近著に日本の進む道～成長とは何だったのか(毎日新聞出版、養老孟司との対談)。

⑤11月27日(月)



御友 重希 (みとも しげき) 氏

一般社団法人SDGs Innovation HUB(SIH)
Common earth Park Intl Community(CePiC) 理事(アドバイザー)

デジタル田園都市国家構想応援団員/co-founder、国家公務員、尾張名古屋生まれ。三女二男の父。米国でMBA/日本で経済学士。大蔵/財務省で主計・主税・理財・国際局、伊ローマ大使館、官邸秘書官を経て、英チャタムハウス、G7時環境省、G20時金融庁、内閣官房デジ田実現会議事務局、官民交流でNRI出向等。
米ブルッキングス研究所と毎年、世界のトップシンクタンク1位、2位を争う英国チャタムハウスでも勤務してきている数少ない日本人である。

お申込み・お問い合わせ

下記のQRコードを読み取り、フォームに入力いただくか、お電話にてお申し込みください。

※ご希望の日程を選んでご参加いただけます。

※QRコードからのお申込みの場合、各日程ごとフォームへの入力が必要となります。

①9.29 金	②10.16 月	③10.27 金	④11.6 月	⑤11.27 月

●真庭市産業サポートセンター

TEL: 0867-42-4375 (担当: 石野、寺田)

住 所: 真庭市鍋屋6 (真庭商工会内)

MAIL: info@maniwa-sangyo-sc.com

受付時間: 月曜日～金曜日 (祝日除く) の8:30～17:15